

# 青少年委員会の活動紹介

ジュニアワーカーセミナー・青年ワーカーセミナーの様々な活動プログラムを企画・運営し学校や社会で活躍できるリーダーの育成に取り組んでいます。月1回定例会を開催し、事業を検討しています。

また、東京都青少年委員会連合会に加盟しており、研修会や会議等に参加し、各市区町村の活動について情報交換を行っています。

令和6年度稲城市功労者表彰式において自治功労者表彰として宮嶋 勝康 委員長と坂野 悦子 副委員長が表彰されました。  
(@稲城市中央文化センターホール)



【坂野副委員長よりコメントをいただきました。】

あっという間の20年間。ジュニアだった子が青年ワーカーとなり、委員となり、今では一緒に活動する頼もしい仲間となっています。

ワーカー、委員、事務局と大きな家族のように一緒に過ごした日々は私にとって宝物です。みなさん、ありがとうございました。

## 新委員の紹介

### ★永松 祥太郎 (東長沼地区)★

昨年度までは、青年ワーカーとして、多くの稲城の子どもたちと触れ合ってきました。また、多くの青年ワーカーをサポートしてくださる沢山の方々への感謝と憧れがあり、この度、自分自身も青少年委員として活動させていただくこととなりました。

立場は変わりますが、今後も前に進もうと努力しているリーダー達の力になりたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

### ★北村 与紗 (坂浜地区)★

稲城市青少年委員となり1年を過ごしましたがジュニアワーカーや青年ワーカーたちの熱量や楽しそうな表情に元気をもらいながら楽しく活動でき、優しくて頼れる委員の皆さんにも恵まれこの活動に携われたことを嬉しく思い、これからも頑張りたいと思います。

東京都青少年委員会連合会多摩第1ブロック研修会  
(@三鷹市教育センター 3階大研修室)

11月4日(月・祝)



東京都青少年委員会連合会の多摩第1ブロック研修会に参加してきました。

当日は、稲城市ほか5市の青少年委員と、第1部として「地域で支える子どもの学びと育ち～身近な大人だからできること～」を國學院大学人間開発学部こども支援学科教授 青木康太郎先生によるご講演と、第2部として「青少年委員の使命を再認識しよう～青少年委員にしかできないことはなにか～」をワークショップ形式で、普段自分が意識している青少年委員としての立場をお互いに再認識しました。

## 我ら、稲城市青少年委員会!



石寺 知明 委員長 7年目 元青年ワーカー	遠藤 侑 委員長 12年目 東長沼地区 元青年ワーカー	鈴木 信隆 委員長 4年目 長峰地区 元青年ワーカー	千葉 俊二 委員長 11年目 若葉台地区	橋 謙大 委員長 3年目 向陽台地区	谷 圭子 委員長 5年目 平尾地区
北村 与紗 委員長 1年目 坂浜地区	根本 修明 委員長 15年目 坂浜地区	宮嶋 勝康 委員長 16年目 坂浜地区	坂野 悦子 委員長 20年目 大丸地区	永松 祥太郎 委員長 1年目 東長沼地区 元青年ワーカー	

## お問い合わせ

稲城市役所 子ども福祉部 児童青少年課 青少年係  
☎ 042-378-2111 (内線242/243)

編集:稲城市青少年委員会 発行:令和7年3月31日  
場所:稲城市東長沼2111 稲城市役所2階

詳しくはQRコードから稲城市(青少年委員関係)のサイトへアクセスしてください。



# 稲城市

# 青少年委員だより

vol.71



## キャンプに! 友達作り!!!

## 盛りだくさんのイベント

## 誰でも最初は初心者なんだ

## 最初の一步を踏み出そう



あいさつ 稲城市青少年委員 委員長 宮嶋 勝康

今年全国各地で山火事が頻発し、自然災害への備えが一層重要となっています。環境保護や防災活動に積極的に取り組むことが求められています。日頃の活動体験から火の怖さを知り扱い方を学ぶことが何より大切なことであると思います。私たちの未来を守るため、共に力を合わせ、地域社会に貢献していきたいと考えています。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。







# ジュニアワーカーセミナー

市内の小学5年生から中学3年生までを対象に、年齢や学校の異なる仲間とのグループ活動を通して、ふれあう楽しさを体験し、学校や地域で積極的に活動を行えるリーダーを育成する事業です。

## 今年度の活動

5月19日(日) @稲城第一小学校



### 開講式

自己紹介を通して仲間とのつながりを深めました。これから始まる1年間の活動にワクワクし、楽しい時間のスタートを切りました。

6月9日(日) @稲城第六小学校



### 仲間づくり

みんなで仲間づくりゲームを楽しみ、自然とコミュニケーションを取ることができました。お互いを知り、グループの仲が深まりました。

7月6日(土)~7日(日) @稲城ふれあいの森

### ふれあいキャンプ

稲城ふれあいの森で一泊二日のキャンプを行い、班で協力して様々な活動に挑戦しました。みんなで力を合わせ、班の仲間との絆が深まりました。夜はキャンドルファイヤーを行い、穏やかな時間が過ぎました。



8月3日(土)~5日(月) @国立信州高遠青少年自然の家(長野県伊那市)

### 夏季宿泊体験

長野県にある国立信州高遠青少年自然の家で二泊三日の宿泊をしました。大自然の中でコミュニケーションやリーダーシップを学びました。自主的に行動する力も養うことができました。



9月8日(日) @城山体験学習館

### 宿泊体験振り返り

宿泊研修を思い出しながら、どのような経験をしたかをみんなで振り返りました。自分の変化に気付くことができました。



10月13日(日) @稲城市若葉台・長峰地区

### 市内を探索しよう

フィールドビンゴを通して、普段は気付かないような魅力を再発見しました。地域の良さを改めて感じる事ができました。



11月10日(日) @科学技術館(千代田区)

### 市外に出かけよう

千代田区の科学技術館に行き、科学体験をしました。展示を見たり、実験をしたり、科学の面白さにふれることができました。



12月8日(日) @城山小学校

### 閉講式

1年間の成長を振り返り、達成感を味わいました。次の目標に向かって新しい一歩を踏み出す準備が整いました。



この1年間を通じて、みんながさまざまな経験を積み、成長することができました。これからも一緒に学んでいくことが楽しみです。



# 青年ワーカーセミナー

青年ワーカーセミナーは15歳から26歳までの青年を対象とした活動です。年齢や生活環境の異なる仲間とのふれあいを通して、地域や社会でリーダーとして活躍できる資質や能力の養成を図ります。

## 今年度の活動の2本柱

### ジュニアワーカーセミナーを考えよう

今年度のジュニアワーカーセミナーで行われるプログラムを、2グループに分かれて企画しました。グループの中でリーダーを決め、リーダーを中心に話し合いを進めていきました。

### トーテムポールを制作しよう

稲城ふれあいの森にあるトーテムポールを、「喜怒哀楽」をテーマに十数年ぶりに作り変えました。講師の方に、彫り方や建付けなどの指導をしていただき、3月にお披露目をしました。

#### 全体の流れ

- ①どのような計画で進めていくのか検討
- ②実地踏査を行い、タイムスケジュールなどを修正
- ③グループでのミーティング
- ④進捗状況の共有
- ⑤実施後に良かった点や改善点を話し合う
- ⑥プログラムの検討を経て、今後の活動にどのように生かすのかを考える



- ①デザインの検討
- ②下書き・彫刻
- ③防腐剤の塗布
- ④旧トーテムポールの撤去
- ⑤掘削作業
- ⑥新トーテムポールの建付け
- ⑦色塗り



#### 振り返ってみて...

- 良かった点:**
- リーダーという立場を経験して、企画を進める大変さと責任感を感じる事ができました。
  - ジュニアワーカーが楽しむ様子を見れたことは、とても達成感を感じる瞬間でした。
  - 会議において、話し合う内容を設定するところから考える必要があり、1つの企画を立ち上げて運営することの大変さを知りました。
- 改善点:**
- 早い段階で色々なことが決まった分、その後の進捗の自由度がなくなっていました。
  - 情報の共有が足りず、指示が的確にできませんでした。

- ノミを使うこと自体が初めての経験でしたが、やっていくうちにコツをつかみ楽しく彫ることができました。
- デザインを考えるとどこから完成させることができ、制作を通して協力する大切さを学びました。
- 全員と協力して完成させたことが、やりがいと作る楽しさを感じさせてくれました。
- 雨の中頑張って色を塗ったトーテムポールは、達成感とともに大きな愛着を感じます。丸太を彫るという新鮮な経験ができて楽しかったです。
- 重機を間近で見ることが、専門的な職種の方からお話を伺えるなど、普通の学生生活では味わえない体験ができて良かったです。



令和7年度(第41期)は4月に募集します